

第1回 染色体分析研修（基礎編） 募集要項

令和3年度 原子力災害対策事業費補助金（原子力災害等医療実効性確保事業）の一環として量子科学技術研究開発機構（以下「量研」という。）が開催する研修のご案内です。今年度は、同様の研修を、あと2回開催する予定です。

なお、本研修は、新型コロナウイルス感染症対策のためリアルタイムオンラインシステム(Webex meetings)を使って開催します。

1. 目的

原子力災害発生時に原子力災害拠点病院等の支援を行う高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターにおいて、原子力災害時に必要な染色体による線量評価を行えるように、専門的な知識及び技能を有する人材の育成を目的として実施いたします。

2. 対象者・募集人数

高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センター等の染色体分析の専門技術者。

最大20名程度。

3. 開催日時

令和3年8月10日（火）13:30～16:15（オンライン接続テスト 12:30～13:15）

4. 開催形式 オンライン対話式研修（Webex meeting）。

5. 研修内容 プログラム参照

6. 受講料 無料。

7. 申込要領

申込期間 令和3年7月14日（水）～7月26日（月）

申込はポータルサイトより申し込んでください。（「入力操作の手引き」参照）

<https://retms.nirs.qst.go.jp/>



8. 受講決定通知

令和3年7月30日（金）までに所属長及び本人宛の結果をメールで通知します。

受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は、研修の取りやめ、受講決定取り消し、受講辞退受付場合があります。

9. 連絡先

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門
放射線医学研究所 被ばく医療部 被ばく医療研修課（量研 被ばく医療研修担当）
Tel： 043 (379) 7808
E-mail： hibaku-training@qst.go.jp

個人情報の取り扱いについて

申込に際して御記入いただきました氏名、住所等の個人情報は、当機構の個人情報保護規程に基づき厳重に取り扱い、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用致しません。

- ① 原子力施設立地・隣接道府県、原子力規制庁、高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターからの受講記録照会のため
- ② 受講者への連絡のため
- ③ 講師への情報提供のため
- ④ 研修終了後のフォローアップのため
- ⑤ その他研修業務の遂行のため

※被ばく医療研修ポータルサイトのサイトポリシーもご参照ください。

第1回 染色体分析研修（基礎編） プログラム 令和3年8月10日（火）

時間	休憩	講義名
13:30 - 13:40	0:10	開講式
13:40 - 14:20	0:40	講義1 放射線事故災害と被ばく医療
14:20 - 14:25	0:05	出席確認
14:25 - 15:05	0:40	講義2 被ばく線量推定～染色体分析を中心に～
15:05 - 15:15	0:10	休憩・出席確認
15:15 - 16:05	0:50	演習 「画像診断練習」 ギムザ染色法による二動原体分析・FISH 法による転座分析
16:05 - 16:15	0:10	閉講式

※開講式開始 15 分前までにオンライン接続を完了してください。

※講義時間等に変更となる場合があります。

令和3年度 オンライン研修（第1回染色体分析研修（基礎編））
のご案内

－ Cisco Webex Meetings 接続マニュアル －

QST 量子生命・医学部門 放射線医学研究所

1. はじめに

Cisco Webex Meeting は、ネット会議システムの一つです。複数の人が同時に参加し、リアルタイムに顔を見ながら意見を述べ合うことができ、音声で発言することなしにチャットで伝えたり、決をとったりすることもできます。パソコンだけでなく、ネットにつながっているスマートフォンやタブレットがあれば、参加することができるメリットがあります。ここでは、その方法について、紹介します。

2. 要件

ネットに接続されたパソコン（あるいはスマートフォン・タブレット）を用意します。本研修では顔を写し、音声のやりとりをすることで参加確認をしますので、カメラ機能とマイク機能を有したパソコン等の用意をお願いいたします。また、Meeting をスムーズに視聴するために、ある程度の通信速度を持ったネット接続（有線等）が必要です。

3. 参加までの手順

主催者が招待メールを研修生へ送信します。

研修生は招待メールから Webex Meetings に参加します。

Webex Meetings に最初に参加する場合、自動的に Webex のアプリケーションのダウンロードが行われ、表示される指示に従って進めていくと、参加することができます。

次回以降アプリを起動すると、「ミーティング情報」の入力が求められますので、メールに記載されたミーティング番号（アクセスコード）及びミーティングパスワードを入力して、招待された会議に参加することもできます。

(1) Webex Meetings 動作環境のテストについて

1. 以下の URL よりいつでもテストできます。名前と Email アドレスを入力してお試しください。

<https://www.webex.com/ja/test-meeting.html>

2. スタッフ対応の接続テスト日（8月3日（火）、4日（水）13:30～17:00）をもうけています。

参加希望の方は希望時間を Email※でご連絡いただくか「希望時間連絡フォーム」（【受講決定のご連絡】メールで連絡）よりご連絡ください。

連絡された方には8月2日12:00までに接続テストの招待メールを送ります。

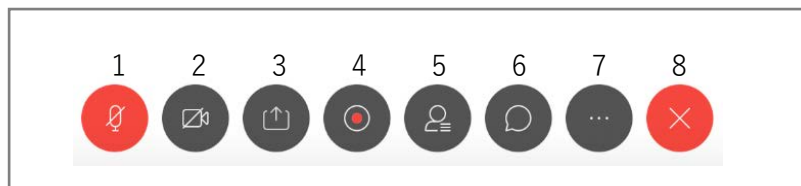
※Emailでご連絡の場合は件名を「希望時間連絡」でお送りください。

(2) 研修当日

「Webex Meetings」へのご招待メールを前日までにお送りします。

4. 参加中

参加すると、Webex Meetings の画面が現れます。画面下に、参加者の操作可能なアイコンが表示されます。消えても、マウスのカーソルをその位置に持っていくと、再び現れます。



1. ミュート

ミュート（音声オフ）にすることができます。赤色は、音声が入っていることを示しています。マウスを持っていくと、「ミュート解除」の文字が表示されます。クリックすると、黒色になって「ミュート解除」の状態になります。

※研修では、原則ミュートにしておいてください。

※主催者側は、参加者の音声をオンオフする権限があります。あらかじめ音声をオフにしておいて、講師から発言が求められた時、あるいは発言を求めて許可を得たときにオンにします。

2. ビデオ

自分のビデオ（映像）のオンオフの切り替えができます。安定なネット接続とするため、通常はオフにしておいてください。講師や事務局から指示があった場合のみ、オンにしてください。

3. コンテンツを共有

PowerPoint スライドなど、PC のデスクトップ上のウィンドウのコンテンツを共有することができます。クリックすると、自分のデスクトップで開いているウィンドウが表示されます。それらの内の一つを選ぶと、その画面が参加者全員の画面に映し出されます。研修の際は、講師が、ご自分の、あるいは研修棟のパソコンで、スライドファイルのウィンドウを選んで表示させて講義を行います。研修で受講生が使うことはありません。

4. レコーダー

会議を記録することができますが、研修では受講生は使いません。

5. 参加者

参加者一覧が画面の右側に表示されます。

6. チャット

コメントを全員に対して、あるいは参加者を選んで、文字で伝えることができます。研修では、受講生が質問をする際に用います。また、映像や音声に問題がある場合などの連絡にもご使用ください。

7. 他のオプション

その他の機能が表示され選択できます。

8. ミーティングから退出

会議から退出できます。

5. 研修における注意点

当研修では、次の点に注意してください。

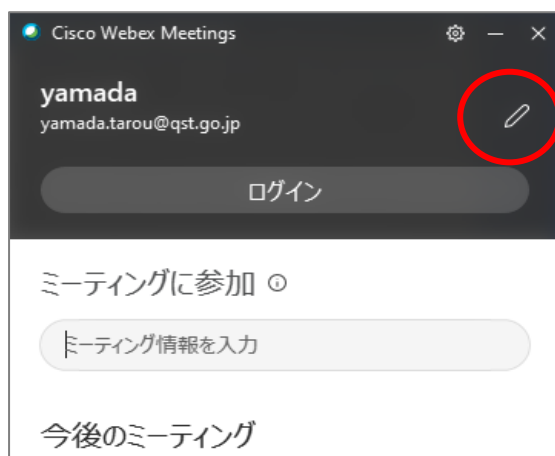
(1) ハードウェア

出席の確認のため、講義開始前、映像と音声で出席確認を行います（映像と音声の確認による接続状況の確認の意味もあります）。そのため、カメラとマイクのついたパソコンかスマートフォンあるいはタブレットを用意してください。長時間、ネットに接続した状態になります。モバイル機器の充電残量に気を付けてください。ネット接続にかかる費用は自己負担になります。

(2) サインイン

参加の確認を行いますので、開講式開始 15 分前までに会議に入ってください。各講義の前に出欠を取ります。参加者の顔をスクリーンショットに撮ることもあります。

出席確認のため氏名を明記してください。アプリを起動すると、上に名前とメールアドレスが表示されます。その右にある鉛筆マークをクリックすると、編集可能になります。



(3) 講義中

講義中は、音声をミュートにしておいてください。ご自分の映像はオフにしておいた方がネット接続は安定します。講義中の質問は、音声ではなく、チャット機能で行ってください。講義が終わった後の質疑については、各講師の指示に従ってください。講義の録画・録音は禁止します（通常開催の研修と同様です）。休憩時間中は、サインインした状態のままにしてください。

6. 使い方ガイド

使い方の参考になる情報が、次の URL にあります。参加前にアクセスし、内容を確認しておいてください。

https://www.cisco.com/c/dam/global/ja_jp/products/collateral/conferencing/webex-meetings/dekiru-webex-meetings.pdf

【連絡先】〒263-8555 千葉市稲毛区穴川 4-9-1

量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 放射線医学研究所

電話：043-379-7808 E-mail：hibaku-training@qst.go.jp

被ばく医療研修管理システム 入力操作の手引き（簡易版）

（受講者向け）

第 0.3 版

0.目次

- 1.ログインする
- 2.各種情報を閲覧する
- 3.研修に申し込みをする
- 4.研修申し込み履歴を閲覧する
- 5.修了証書（写し）をダウンロード、印刷する

1. ログインする

研修受講者用の下記URLからアクセスし、ログインボタンを押下します。

<https://retms.nirs.qst.go.jp/>

retms 被ばく医療研修ポータルサイト

ログイン

お知らせ

Sシステムメンテナンスのお知らせ
被ばく医療研修管理システム（RETMS）はメンテナンス作業のため、各種入力を休止させていただきます。ただし、閲覧のみはご利用可能です。
ご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、何とぞご理解いただきますようお願い申し上げます。

研修コース紹介

- + 基礎
- + 専門
- + 高度専門

研修開催予定一覧

専門

研修名	研修実施期間 ／申し込み期間	開催地	実施機関
説明会用開催予定研修	2021/01/30～ 2021/01/31		量子科学技術研究開発機構
	2021/01/05～ 2021/01/29		

各種情報検索
[開催済み研修](#)

新規個人情報登録で登録したアカウント名とパスワードを入力し、ログインします。

retms 被ばく医療研修ポータルサイト

受講者ログイン

アカウント名 *

パスワード *

新規ID申し込み パスワードをお忘れの方 アカウント名をお忘れの方

ログイン

初めてのの方は、新規ID申し込みから
新規個人情報登録を行います。

1.ログインする（つづき）

新規登録にあたっては、『原子力災害医療に関する研修受講履歴』欄への入力を忘れないように留意してください。（例：令和〇年度第〇回〇〇研修（〇〇大学開催）実施日〇年〇月〇日）

被ばく医療研修ポータルサイト

新規個人情報登録

アカウント名 * ryouken ✓

パスワード * ***** ✓

パスワード(確認) * ***** ✓
パスワードは、8～16文字で半角英数字記号で入力して下さい。
英字の大文字・小文字と数値と記号が必ず入るよう入力して下さい。

氏名 * 姓 豊研 ✓ 名 太郎 ✓

フリガナ * セイ リョウケン ✓ メイ タロウ ✓

性別 * ☒ 男性 ☐ 女性

生年月日 * 1991/04/01 ✓ x

メールアドレス sakuraba.koji@qst.go.jp ✓

所属機関名 *

所属部署名

所属機関の郵便番号

性別 * ☒ 男性 ☐ 女性

生年月日 * 1991/04/01 ✓ x

メールアドレス sakuraba.koji@qst.go.jp ✓

所属機関名 *

所属部署名

所属機関の郵便番号

所属機関の住所

所属機関の電話番号

職種 * 診療放射線技師 ✓

原子力災害医療に関する研修受講履歴 令和3年度第1回原子力災害医療基礎研修（基礎研修）

備考欄(資格等)

新規登録にあたっては、「原子力災害医療に関する研修受講履歴」への入力を忘れないようにしてください。

（例）令和〇年度第〇回原子力災害医療〇〇研修
（〇〇大学開催）実施日〇年〇月〇日

2. 各種情報を閲覧する

被ばく医療研修ポータルサイトで各種情報を閲覧することができます。

retms 被ばく医療研修ポータルサイト

ログイン

お知らせ

システムメンテナンスのお知らせ
被ばく医療研修管理システム（RETMS）はメンテナンス中です。ご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、何とぞご理解とご協力をお願いいたします。

研修コース紹介

基礎

原子力災害医療基礎研修

研修概要・目的	対象者	頻度・定員	実施機関
原子力防災に係る基礎知識、測定器の取扱いの知識の習得研修	原子力防災に関わる関係機関の職員	2回／年 50名／回	関係道府県等 （委託された機関を含む）

専門

原子力災害医療中核人材研修

研修概要・目的	対象者	頻度・定員	実施機関
被ばく・汚染のある傷病者を医療機関で対応するために必要な知識と技能の習得研修	被ばく医療に係わる医療従事者、医療関係者	5回／年 20名／回	高度被ばく医療支援センター

原子力災害医療派遣チーム研修

受講者は、被ばく医療研修ポータルサイト画面により各種お知らせ、研修コース概要を知ることができます。

研修開催予定一覧では、各種研修の開催予定を知ることができます。

研修開催予定一覧

研修名	研修実施期間／申し込み期間	開催地	実施機関
test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催）	2020/12/01～ 2020/12/05 申し込み終了	千葉県千葉市	量子科学技術研究開発機構

専門

研修名

テスト 令和2年度 原子力災害医療中核人材研修

受講者は、選択した研修について、受講申し込み登録をすることができます。

各種情報検索

開催済み研修

各種情報
以下のURLから、原子力災害医療研修のテキストをファイル形式を選んでダウンロードができます。
本資料は、原子力災害時の医療、被ばく医療の人材育成、統一化された研修のために、原子力規制庁放射線対策委託費（放射線安全規制研究戦略的推進事業費）放射線安全規制研究推進事業（包括的被ばく医療の体制構築に関する調査研究）において作成されました。
<https://www.qst.go.jp/soshiki/101/37231.html>

サイトポリシー

3. 研修に申し込みをする

研修開催予定一覧で申込みする研修を選択すると、研修別詳細へ遷移します。
研修内容を確認し、申し込みボタンを押下します。

研修別詳細

年度	2020
研修名	テスト用研修
概要・目的	高度被ばく医療支援センターでのバイオアッセイによる線量評価を実践できる人材の育成
対象者	高度被ばく医療支援センターの職員、原子力事業所の職員等
募集人員	
研修日程	2021/01/01 ～ 2021/01/10
実施機関	量子科学技術研究開発機構
研修カリキュラム	
+	
インセンティブ	
+	
募集要項	
申し込み期間	2020/11/25 ～ 2020/12/06

申し込み 戻る

申込内容を入力し、内容確認のうえ確認ボタンを押下します。
確認ボタン押下後、忘れずに保存ボタンを押下します。

受講申し込み

研修名 テスト用研修

氏名 研修生一 花子

フリガナ ケンシュウセイイチ ハナコ

性別 女性

年齢 40歳

所属機関名（受講者）* 量子科学技術研究開発機構

所属部署名（受講者）

メールアドレス sakuraba.koji@qst.go.jp

受講者本人連絡先の携帯電話番号

所属機関名（所属長）* 量子科学技術研究開発機構

所属部署名（所属長）

所属長役職

所属長氏名 姓 名

現在の職務内容および受講理由

確認 閉じる

入力操作の手引き（簡易版）

操作マニュアル(受講者編) P50～P56

研修受講者

版数

0.3

3.研修に申し込みをする（つづき）

研修申込みが問題なく行われると、登録されたメールアドレスあてに受付通知メールが送信されます。

差出人：
宛先：
件名：
日付：

retms_dev@qst.go.jp
(RETMS)test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催）
2021年4月28日 11:58:26

研修 受講申し込み受付通知

様

受講申し込みを受付しました。
研修名：test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催） 研修
受付日：2021/04/28 11:58
受講者名：

研修に関するお問い合わせ先
研修実施機関名：量子科学技術研究開発機構
研修担当者所属部署名：被ばく医療研修課
研修担当者氏名：
TEL：043-379-7808
E-mail：

このメールは、利用者の各種手続き時に確認のため、登録メールアドレス宛てに自動で配信しています。
このメールに心当たりの無い方は、お手数ですが下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号
（基幹高度被ばく医療支援センター）
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
量子医学・医療部門
高度被ばく医療センター
被ばく医療部 被ばく医療研修課
Tel：043-379-7808
Fax：043-206-4095
E-Mail：retms-support@qst.go.jp

4. 研修申し込み履歴を閲覧する

研修申し込み履歴は、マイページより確認することができます。

 被ばく医療研修ポータルサイト

研修生 - 花子 様

マイページ

個人設定 パスワード変更 ログアウト

申し込み履歴

研修名	研修日程	実施機関	状況	申し込み詳細	修了証書（写し）
テスト用研修	2021/01/01～ 2021/01/10	量子科学技術研究開発機構	受講修了		
テスト用令和2年度原子力災害医療中核人材研修	2020/11/23～ 2020/11/30	量子科学技術研究開発機構	申し込み中		
テスト用令和2年度原子力災害医療中核人材研修	2020/11/23～ 2020/11/30	量子科学技術研究開発機構	キャンセル		

